

昭和52年度

事業概要

京都府立図書館

目 次

1. 沿 革	1
2. 利用状況	4
3. 図書館資料	8
4. 行 事	15
5. 経 費	16
6. 組 織	17
7. 施設の概要	17
8. 利用案内	18

1. 沿革

- 明治31年4月 府立京都図書館御苑内創立
館長 三宅五郎三郎氏就任
- 〳 6月 業務開始
- 33年 夜間開館開始
館長 原田千之助氏 中道貫一氏と異動
- 36年4月 館長 湯浅吉郎氏就任
- 〳 10月 巡回図書館（貸出文庫）制度開始
- 38年4月 児童室開設
- 39年6月 館外貸与規則制定告示
- 〳 11月 新館起工式
- 42年2月 新館竣工
- 〳 3月 京都府立京都図書館規則告示
- 〳 4月 新館開館
- 大正5年5月 湯浅吉郎館長 退職
- 〳 10月 北畠貞顕氏 館長に就任
- 8年1月 本館図書分類目録編纂に着手
- 11年4月 貸出文庫を増設
- 14年3月 児童室閉鎖
- 昭和3年3月 帯出規程告示
- 〳 4月 個人貸出実施
- 〳 6月 和漢図書分類目録 分類表12冊作製
- 9年10月 京都府中央図書館に指定
- 15年11月 北畠貞顕館長退職 内藤乾吉氏館長に就任
- 16年5月 児童室復活開室
- 22年7月 内藤乾吉館長退職 西村精一氏館長に就任
- 〳 8月 館外貸出廃止
- 23年4月 児童室を現在室に移転
- 〳 9月 読書ルーム開設（河原町丸善京都店地下）
- 24年4月 読書相談開始
- 〳 6月 河原町分館開館（河原町丸善京都店地下）
- 25年2月 伏見分館開館（伏見信用金庫2階）
- 〳 3月 巡回図書館（貸出文庫）廃止
- 〳 6月 宮津地方分館開館（宮津町役場内）

- 昭和25年7月 綾部地方分館（綾部市立図書館内）及び
峰山地方分館（丹後地方教育局内）に開館
- ◇ 8月 学生自由閲覧室新設
 - ◇ 11月 京都府立図書館設置条例公布（条例第62号）
- 26年4月 上京分館開館（北区紫郊会館内）
- ◇ 9月 本館大閲覧室屋根修理着工 休館
 - ◇ 10月 本館蔵書一部知恩院倉庫に別置
 - ◇ 11月 本館大閲覧室安全開架式を実施
 - ◇ 12月 本館新体制で開館
- 27年6月 本館読書相談係設置
- ◇ 7月 園部地方分館（園部町立図書館内）
北桑田地方分館（京北町下中）及び
木津地方分館（旧役場内）開館
- 28年4月 宮津地方分館市立図書館内に移転
本館 月曜日休館を実施
- 29年2月 伏見分館新築工事着工
- ◇ 7月 木津地方分館（木津小学校内）に移転
伏見分館庁舎竣工移転
 - ◇ 9月 京都府立図書館「善本目録」作製
- 30年6月 峰山地方分館移転（丹波公民館内）
- ◇ 9月 青年学級文庫実施
- 31年5月 上京分館移転（桜谷文庫内）
- ◇ 9月 河原町分館閉館
- 32年6月 中京分館（河原町分館改称）開館（烏丸庁舎内）
- ◇ 10月 宮津地方分館移転（労働セツルメント内）
- 35年10月 中京分館館外貸出実施
- 37年9月 峰山地方分館移転（丹波小学校内）
- 38年3月 本館読書相談係学生自習閲覧室貸出文庫閉鎖
蔵書の一部を資料館に搬入
- ◇ 5月 木津地方分館移転（町民センター内）
 - ◇ 7月 綾部地方分館移転（市民センター内）
 - ◇ 10月 西村精一館長転出（京都府立総合資料館長へ）
相馬利雄氏 館長に就任
 - ◇ 11月 本館 日曜 土曜午後・夜間を休館
 - ◇ 12月 児童室 土・日曜休室

- 昭和39年 1月 本館外装改修工事
- 〳 5月 本館夜間再開（9時迄）貸出室設置
 児童室館外貸出実施土曜日開室
 宮津地方分館移転（宮津市立図書館内）
 伏見分館館外貸出実施
- 〳 7月 市内分館 日曜日休館を実施
- 40年 1月 中京分館仮移転（京一商同窓会館）
- 〳 7月 児童室に母親文庫設置
- 〳 9月 府教育委員会基本規則一部改正
 教育庁係等設置規程一部改正により図書館に課制実施
- 〳 11月 中京分館移転（京都府中京庁舎内）
- 41年 9月 綾部地方分館閉館
- 〳 11月 園部地方分館閉館
 自動車文庫命名式（蜷川知事「あゆみ号」と命名）
- 42年 7月 本館修繕工事
- 〳 9月 貸出室移転再開
- 44年12月 本館夜間開館（7時）に変更
- 45年 8月 相馬利雄館長退職荒尾利就氏館長事務取扱 就任・退職
 岩崎彰之助氏 館長就任
 宮津地方分館 宮津市立図書館内に移転
 本館貸出室の図書を閲覧室に統合 第2閲覧室開室貸出方式をブラウン方式に切替
- 47年 4月 岩崎彰之助館長転出 吉川博明氏館長就任
- 48年 4月 上京分館館外貸出実施
- 〳 6月 吉川博明館長転出 庄林二三雄氏館長就任
- 49年 4月 庄林二三雄館長退職 宮本英男氏館長就任
- 50年 3月 木津地方分館閉館
 身体障害者用 便所・スロープ新設
 宮本英男館長退職
- 〳 4月 布村忠雄氏 館長就任
- 〳 5月 本館（閲覧室・中央カウンター・本館新聞雑誌室開設）内装工事
 本館閲覧室を完全開架式に切替
- 51年 4月 本館閲覧用目録作成に着手
- 〳 5月 上京分館閉館（51.5.8）
- 〳 7月 児童室改修工事
- 52年 3月 本館改修工事（外装屋根葺替玄関・防災設備）
- 〳 3月 本館閲覧用目録整備完了

2. 利用状況

(1) 昭和52年度における本館および市内2分館の個人貸出による利用状況は次の表のとおりである。

個人貸出状況

館名	区分	登録者数	貸出者数	貸出冊数
本館		7,138人 (うち児童 2,172)	39,352人 (うち児童 16,888)	67,862冊 (うち児童 30,337)
伏見分館		5,205 (うち児童 2,397)	40,117 (うち児童 17,865)	69,928 (うち児童 31,450)
中京分館		882	9,037	16,652
計		13,225 (うち児童 4,569)	88,506 (うち児童 34,753)	154,442 (うち児童 61,787)

一日館外貸出利用状況

館名	区分	開館日数	一日平均貸出者数	一日平均貸出冊数
本館		225日 (児童室 225日)	175人 (児童室 76人)	302冊 (児童室 135冊)
伏見分館		279	144	251
中京分館		278	33	60

(注) 本館改修工事のため53年1月17日～3月31日まで休館したため本館開館日数は例年より少ない。

52年度の本館、2市内分館の全貸出冊数は、154,442冊(うち児童書61,787冊)という状況である。注目点は、児童書の比重(40.0%)が近年相当高い傾向である。

登録者数においては13,225人(うち児童 4,569人)となっている。その登録状況は次表のとおりである。

個人貸出登録状況

区分 館名	一 般	学 生・生 徒	児 童	合 計
本 館	1,111	3,855	2,172	7,138
伏 見 分 館	1,325	1,483	2,397	5,205
中 京 分 館	556	326	—	882
合 計	2,992	5,664	4,569	13,225

一般・児童の登録数は、その図書館の地域社会に対する結びつきを示すバロメーターともいわれている。当館全体では57.2%（昨年比2.9%増）であり、伏見72%、中京分館は63%である。

(2) 地方分館は団体貸出しを中心に奉仕をしているが、個人貸出しについても要望に応え一部実施している。その状況は次のとおりである。

地方分館個人貸出状況

区分 館名	登 録 者 数	貸 出 者 数	貸 出 冊 数
峰 山 地 方 分 館	1 6 8 (うち児童 143)	4, 0 2 8 (うち児童 3,836)	4, 2 8 4 (うち児童 3,839)
宮 津 地 方 分 館	7 1 5 (うち児童 359)	3, 1 2 9 (うち児童 2,825)	6, 6 2 8 (うち児童 5,895)
北 桑 田 地 方 分 館	4 6 2 (うち児童 171)	1, 6 9 1 (うち児童 1,148)	3, 3 6 4 (うち児童 2,281)
計	1, 3 4 5 (うち児童 673)	8, 8 4 8 (うち児童 7,809)	1 4, 2 7 6 (うち児童12,015)

地方分館団体貸出状況

区分 分館名	貸出団体数	貸出冊数
峰山地方分館	28 団体	273 冊 (うち児童 25)
宮津地方分館	50	1,191 (うち児童 511)
北桑田地方分館	72	2,213 (うち児童 146)
計	150	3,677 (うち児童 682)

(3) 自動車文庫の利用状況

昭和52年度における自動車文庫は1市12町26駐車場において実施した。

利用状況は次のとおりである。

自動車文庫貸出状況

登録団体数	貸出者数(団体)	貸出冊数
38 団体	259 団体	25,888 冊 (うち児童 13,640)

自動車文庫「あゆみ号」巡回地一覧

巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所	巡回地区名	駐車場名	駐 車 場 所
瑞穂町	橋 爪	瑞穂町役場	三和町	千 束	細見農協
	水 原	明俊小学校		上川合	上川合農協
	質 美	質美小学校前		菟 原	菟原農協
日吉町	殿 田	日吉町役場	宇治田原町	郷ノ口	田原農協
	四ッ谷	五ヶ荘小学校前	山城町	上 狛	山城町役場
	胡 麻	滝沢モーター前	加茂町	例 幣	瓶原公民館
丹波町	須 知	堀田理容店前	向日市	寺戸北	新田荘前
	蒲 生	丹波町中央公民館	大山崎町	久々相	国鉄アパート前
	豊 田	豊田公民館	和知町	下植野	下植野団地集会所
八木町	北屋賀	東部文化センター	京北町 美山町	本 庄	和知町役場
	八 木	八木町役場		下粟野	和知第三小学校下
	神 吉	神吉小学校前		上 川	国鉄バス駐車場
				上平屋	平元孝一氏宅前
				下和泉	下和泉公民館

(4) 貸出文庫の利用状況

昭和52年度における貸出文庫は5市1町の家庭文庫・地域文庫の27団体において実施した。

利用状況は次のとおりである。

登録団体	貸出団体数	貸出冊数
27 団体	27 団体	2,633 冊

登録団体一覧

市町名	団体数	登録団体名
向日市	1	イトーピア子供文庫
長岡京市	1	西ノ京文庫
大山崎町	2	竹の子文庫・おぐら文庫
宇治市	1	西小倉地域文庫の会
城陽市	4	なかよし文庫・鴻巣台文庫・東広田子供文庫・堀口こども文庫
京都市	18	松ぼっくり文庫・上高野子ども文庫・岩倉三宅町子ども会 修学院子供文庫・一乗寺子ども文庫・新道児童文庫 西野山文庫・西伊達町子ども文庫・さわらび文庫 ファミリーなかよし・右京ノ里文庫・新田町文庫 かどの児童文庫・西陣絵本をよむ会・山の内子供文庫 おにのこ文庫・つくし文庫・椋原子ども文庫
計 (5市1町)	27	

(5) 読書相談状況

昭和52年度における読書相談の取扱い件数は次のとおりである。

	資料に関すること	事柄に関すること	その他	計
文書	46	31	27	104
電口話頭	114	46	25	185

相 談 事 例

- ・「十二支」・「寡占価格」についての本がみたい
- ・「風林火山」の出典について
- ・聖護院大根の主産地及び変遷について
- ・京都の石塔・石仏について
- ・高橋道八の門人について
- ・「沼田世著作集」の発行所はどこか
- ・「世界の七不思議」について

図書館への質問の多くは、資料が所蔵されているかどうかの調査である。当館の蔵書規模ではたいへん不十分であるが、できる限りの関連資料を提示して要求に応じている。

3. 図 書 館 資 料

昭和52年度末における図書館資料は次のとおりである。

(1) 図 書

○ 蔵 書 冊 数

館 名	区 分	52.4.1現在 蔵 書 冊 数	受入冊数	内 訳			払出冊数	53.3.31現在 蔵 書 冊 数	備 考
				購 入	寄 贈	その他			
本 館	閲覧整理課	59,576冊	5,221冊	4,241	920	60	冊	64,797冊	
	館外奉仕課 (巡回文庫)	6,879					246	6,633	
	自動車文庫	17,877	1,529	1,529			9	19,397	
	貸出文庫	3,564	365	365			23	3,906	
伏見分館		12,127	1,731	998	722	11	970	12,888	
中京分館		6,352	833	727	87	19		7,185	
峰山地方分館		5,941	473	473				6,414	
宮津地方分館		5,860	432	432			1,191	5,101	
北桑田地方分館		7,309	434	434				7,743	
計		125,485	11,018	9,179	1,729	90	2,439	134,064	

分 類

館 名 分 類	5								伏
	本 館								
	閲覧整理課	百分比	館外奉仕課 (巡回文庫)	百分比	自動車文庫	百分比	貸出文庫	百分比	
0 総 記	冊 2,099	% 5.1	冊 146	% 2.4	冊 235	% 1.7	—	—	
1 哲 学 ・ 宗 教	2,276	5.5	228	3.8	485	3.4	—	—	
2 歴 史 ・ 地 誌	4,866	11.8	599	9.9	1,183	8.4	—	—	
3 社 会 科 学	8,404	20.3	940	15.6	1,890	13.4	—	—	
4 自 然 科 学	3,515	8.5	395	6.5	619	4.4	—	—	
5 工 業	2,559	6.2	396	6.6	996	7.1	—	—	
6 産 業	1,242	3.0	164	2.7	454	3.1	—	—	
7 芸 術	2,917	7.1	480	8.0	1,048	7.4	—	—	
8 語 学	1,029	2.5	51	0.8	136	1.0	—	—	
9 文 学	12,407	30.0	2,635	43.7	7,073	50.1	—	—	
小 計	41,314	% 100	6,034	% 100	14,119	% 100	—	—	
児 童 書	冊 8,595		冊 599		冊 5,278		冊 3,906		
そ の 他	冊 14,888		—		—		—		
合 計	冊 64,797		冊 6,633		冊 19,397		冊 3,906		

別 冊 数

2 年 度											
見分館	百分比	中京分館	百分比	峰山地方分館	百分比	宮津地方分館	百分比	北桑田地方分館	百分比	備 考	
										合 計	百分比
冊 713	% 7.3	冊 388	% 5.4	冊 152	% 2.8	冊 117	% 3.3	冊 228	% 3.3	冊 4,078	% 4.3
366	3.7	284	4.0	177	3.3	89	2.5	193	2.8	4,098	4.3
934	9.5	625	8.7	480	8.9	321	9.0	581	8.4	9,589	10.2
1,142	11.7	1,001	13.9	672	12.5	454	12.7	729	10.5	15,232	16.1
711	7.3	219	3.1	244	4.5	145	4.1	268	3.9	6,116	6.5
326	3.3	211	2.9	173	3.2	160	4.5	244	3.5	5,065	5.4
100	1.0	150	2.1	176	3.3	145	4.1	250	3.6	2,681	2.8
376	3.8	549	7.6	339	6.3	196	5.5	368	5.4	6,273	6.7
218	2.2	63	0.9	59	1.1	26	0.7	79	1.1	1,661	1.8
4,909	50.2	3,695	51.4	2,915	54.1	1,913	53.6	3,974	57.5	39,521	41.9
9,795	% 100	7,185	% 100	5,387	% 100	3,566	% 100	6,914	% 100	94,314	% 100
冊 3,093		冊 —		冊 1,027		冊 1,535		冊 829		冊 24,862	
冊 —		冊 —		冊 —		冊 —		冊 —		冊 14,888	
冊 12,888		冊 7,185		冊 6,414		冊 5,101		冊 7,743		冊 134,064	

(2) 逐次刊行物

種別 館名	新(官 報)	聞 報)	雑 誌	計	備 考
本館	14		95	109	
伏見分館	6		32	38	
中京分館	6		27	33	

逐次刊行物所在一覧

	誌名	出版社	所 在			備 考
			本館	伏見	中京	
ア	アサヒカメラ	朝日新聞社	○		○	
	アサヒグラフ	々	○	○		
	朝日ジャーナル	々	○	○	○	
	新しい住いの設計	サンケイ	○			
ウ	海	中央公論社	○			
エ	エコノミスト	毎日新聞社	○			
	栄養と料理	女子栄養大	○			
	S F マガジン	早川書房	○	○		
オ	オール読物	文芸春秋	○	○	○	
	親子読書	岩崎書店	○			
	音楽の友	音楽之友社	○	○		
カ	会社四季報	東洋経済新報社	○			
	科学朝日	朝日新聞社	○	○		
	かがくのともし	福音館	○	○		
	学校図書館	全国学校図書館 協同協議会	○			
	カメラ毎日	毎日新聞社		○		
キ	からだの科学	日本評論社	○			
	キネマ旬報	キネマ旬報社	○		○	
	教育	厚徳社	○			
	教育の森	毎日新聞社		○		
	京都都	白川書院	○	○	○	
ク	奇想天外	奇想天外社			○	
	暮しの設計	中央公論社	○	○		
	暮しの手帖	暮しの手帖社	○	○	○	
ケ	群像	講談社	○		○	
	経済評論	日本評論社	○			

	誌名	出版社	所在			備考
			本館	伏見	中京	
ケ	螢雪時代	旺文社	○			
	芸術新潮	新潮社	○	○		
	月刊エコノミスト	毎日新聞社	○	○		
	月刊社会教育	国土社	○			
	月刊福祉	全国社会福祉協議会		○		
	月刊歴史公論	雄山閣	○			
	月刊労働問題	日本評論社	○			
	言語生活	筑摩書房	○			
コ	芸術生活	芸術生活社			○	
	公害研究	岩波書店	○			
	国文学解釈と鑑賞	至文堂	○			
	こどものしあわせ	草土文化	○			
サシ	子供の科学	誠文堂新光社	○	○		
	こどものとも	福音館	○	○		
	サンデー毎日	毎日新聞社	○		○	
	時事英語研究	研究社	○			
	自然	中央公論社	○			
	思想の科学	思想の科学社			○	
	思想	岩波書店	○			
	児童心理	金子書房	○			
	週刊朝日	朝日新聞社	○	○	○	
	週刊女性自身	光文社			○	
	週刊新潮	新潮社	○			
	週刊文春	文芸春秋			○	
	週刊ベースボール	ベースボールマガジン社	○			
	週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	○			
	主婦の友	主婦の友社	○	○	○	
	趣味の園芸	日本放送出版協会	○	○		
	住民と自治	自治体問題研究所	○			
	受験新報	法学書院	○			
	住宅画報	住宅新報社		○		
	社会福祉研究	弘済会	○			
社会保障研究	社会保障研究所	○				
小学一年生	小学館	○				
〃二年生	〃	○				
〃三年生	〃	○				

	誌名	出版社	所 在			備 考
			本 館	伏 見	中 京	
シ	小 学 四 年 生	〃	○			
	〃 五 年 生	〃	○			
	〃 六 年 生	〃	○			
	商 店 界	誠文堂新光社	○			
	新 潮	新 潮 社	○			
	小 説 新 潮	〃	○	○	○	
	時 刻 表	日本交通公社	○	○		
ス	ジュリスト	有 斐 閣	○			
	スイングジャーナル	スイングジャーナル社	○			
セ	世 界 苑	岩 波 書 店	○	○	○	
ノ	装 苑	文 化 出 版 局	○			
タ	壯 快	マイヘルス社			○	
	太 陽	平 凡 社	○	○	○	
チ	旅	日本交通公社	○	○	○	
	中 央 公 論	中央公論社	○		○	
テ	テ ア ト ロ	テ ア ト ロ 社	○			
	展 望	筑 摩 書 房	○		○	
ト	天 文 ガ イ ド	誠文堂新光社	○			
	東 洋 経 済	東洋経済新報社			○	
	図 書 館 界	日本図書館研究会	○			
	図 書 館 雑 誌	日本図書館協会	○			
	都 市 問 題	東京市政調査会	○			
	ドレスメイキング	鎌 倉 書 房			○	
ニ	日 本 児 童 文 学	盛 光 社	○			
ハ	母 の 友	福 音 館		○		
ヒ	美 術 手 帖	美 術 出 版 社	○			
	婦 人 俱 楽 部	講 談 社	○			
フ	婦 人 公 論	中 央 公 論 社	○	○	○	
	部 落	部 落 問 題 研 究 所	○			
	部 落 解 放	解 放 出 版 社	○			
	文 学 界	岩 波 書 店	○			
	文 学 界	文 芸 春 秋 社	○			
	文 芸 春 秋	河 出 書 房	○			
ヘ	文 芸 春 秋	文 芸 春 秋 社	○	○	○	
	文芸春秋デラックス 別冊ジュリスト	有 斐 閣	○			

	誌名	出版社	所在			備考
			本館	伏見	中京	
ヘ	別冊太陽	平凡社	○	○		
ホ	法律時報	日本評論社	○			
	法律のひろば	ぎょうせい		○		
マ	毎日グラフ	毎日新聞社	○			
	毎日ライフ	〃		○		
ミ	ミセス	文化出版局	○			
ム	無線と実験	誠文堂新光社	○			
モ	モーターファン	三栄書房	○			
ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	○			
ラ	洛味	洛味社	○			
リ	リボン	集英社	○			
ル	るるぶ	日本交通公社	○			
レ	歴史読本	人物往来社			○	
	計		95	32	27	
	朝日新聞		○	○	○	
	京都新聞		○	○	○	
	サンケイ新聞		○			
	日刊工業新聞		○			
	日本経済新聞		○	○	○	
	スポーツニッポン			○		
	デイリースポーツ		○			
	報知新聞				○	
	毎日新聞		○	○	○	
	夕刊京都		○			
	読売新聞		○	○	○	
	朝日小学生新聞		○			
	朝日写真ニュース		○			
	官報		○			
	衆議院会議録		○			
	参議院会議録		○			
	計		14	6	6	

4. 行 事

(1) 映画のつどい

本館児童室では、子どもと本との出あいを目的に児童図書に関する映画を上映した。

日 時	映 画 題 名	参 加 者
7 月 6 日	「夢の星座」 「てんまのとらやん」	48 人
11 月 11 日	「さるかに」 「子犬とめざまし時計」	47 人

(2) 利用者のつどい

伏見分館では、図書館サービスについて利用者と職員が一緒に考え話しあうつどいを開催した。

期 日 昭和53年3月5日
 会 場 伏 見 分 館
 参加者 一 般 利 用 者 30名
 基調講演 「図書館サービスについて」
 講 師 大阪教育大学助教授 塩 見 昇

(3) 図書館職員研修

府民が求める情報と図書館の資料を結びつける仲介者としての図書館職員には、専門的な知識と高度な技能が要求される。当府立図書館では、京都府図書館等連絡協議会と共催で、府下公共図書館、公民館図書室等に勤務する職員を対象に、下記研修会を開催した。

月 日	研 修 テ ー マ	講 師	会 場	参加者
6月21日	「図書館ディスプレイの実際について」	大阪市立中央図書館 司書 堀内孝軌 堀内真理子	社会福祉会館	23
11月8日	「図書館の奉仕活動について」	京都府立図書館長 布村忠雄 福知山市立図書館長 谷口登司雄	福知山市立 図 書 館	22
2月1日	「図書資料の選択収集上の諸問題について」	近畿大学助教授 壘上 衛 大阪府立図書館 主幹 栗原 均	堀川会館	30
3月28日	「図書館活動の役割について」	京都大学助教授 森 耕 一	社会福祉会館	20

5. 経 費

昭和52年度末における経費（図書館費）は次のとおりである。

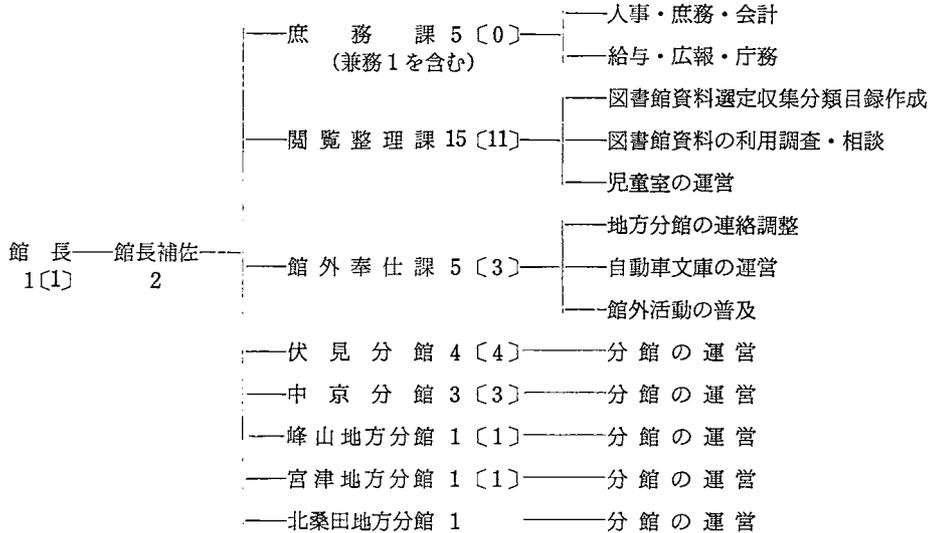
費 目	金 額	割 合	備 考
1 人 件 費	147,829 千円	64.3 %	
2 図 書 館 資 料 費	12,850	5.6	
(図 書 費)	(11,200)	(4.9)	
(定期刊行物費)	(1,650)	(0.7)	
3 そ の 他 経 費	10,255	4.4	
4 臨 時 的 経 費	59,000	25.7	本館改修工事費
計	229,934	100.0	

館 別 図 書 館 資 料 費 内 訳

館 名 \ 区 分	図 書 費	定期刊行物費	計
本 館	6,750 千円	930 千円	7,680 千円
伏見分館	920	330	1,250
中京分館	720	330	1,050
地方3分館	1,170	60	1,230
自動車文庫	1,340	—	1,340
貸出文庫	300	—	300
計	11,200	1,650	12,850

6. 組 織

職員は、館長以下事務員34名、技術職員2名、計36名（司書有資格者24名）である。組織を図示すると次のとおりである。（注〔 〕内は司書数）（52. 4. 1. 現在）



7. 施設の概要

館名	施設の概要		館名	施設の概要	
本館 (明治31年4月)	敷地	3,745.12㎡	峰山地方分館 (昭和25年7月)	専有面積	66.12㎡
	建物	2,626.04㎡		構造	木造2階建 (丹波小学校内)
	構造	木造レンガ造3階建		建築年	昭和3年
	建築年	明治42年		庁舎の有	峰山町
伏見分館 (昭和25年2月)	収容	閲覧室 132席 自習室 80席 新聞雑誌室 15席 児童室 30席	宮津地方分館 (昭和25年6月)	専有面積	52.95㎡
	敷地	874.01㎡		構造	鉄筋コンクリート2階建 (宮津市立図書館内)
	建物	335.53㎡		建築年	昭和46年
	構造	木造平屋建		庁舎の有	宮津市
中京分館 (昭和26年6月)	建築年	昭和29年	北桑田地方分館 (昭和27年7月)	専有面積	79.34㎡
	収容	閲覧 64席		構造	木造2階建 (北桑田教育局内)
	専有面積	158㎡		建築年	昭和27年
	構造	鉄筋コンクリート造 (府中京庁舎2階)		庁舎の有	京北町

(注) () は開館年月

8. 利用案内

(1) 所在地一覧

館名	所在地	電話	郵便番号	備考
本館	京都市左京区岡崎成勝寺町9	771-0069 771-2450	606	
伏見分館	京都市伏見区瀬戸物町746	601-9148	612	
中京分館	京都市中京区富小路二条上ル	211-5728	604	
峰山地方分館	中郡峰山町字丹波	07726-2-0364	627	
宮津地方分館	宮津市鶴賀	07722-2-2730	626	
北桑田地方分館	北桑田郡京北町字下中	07715-4-0364	601-05	

(2) 開館時間

館名	開館時間	備考	
本館	閲覧室 自習室 新聞雑誌室	月～土 9.30～19.00	
	児童室	月～土 13.00～17.00	
市内分館	伏見・中京	月～土 12.00～18.00	
地方分館	峰山・宮津・北桑田	月～金 8.30～17.00	
		土 8.30～12.00	

(3) 休館日

- ・国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日
- ・日曜日
- ・1月2日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで
- ・毎月の月末日
- ・特別整理期間（特に館長の定める期間）